

学校の概要

大原野地域の歴史の上に生まれ、地域と共に歩み、地域の人々に支えられながら、幾多の変遷を重ね、今ここに開校149年を迎えて193名の児童が通う京都市立大原野小学校では、小塩山を臨み、校庭の百三十数歳の楠・桜の木々や教職員と共に子どもたちを育み続けています。

本校教職員は地域に根ざした学校を目指し、地域と共に歩み、「安心と信頼」が実感できる教育環境を整え、子どもたちの生きる力を支える「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てるため、協働体制で教育活動を推進しています。

学校の沿革

明治6年西岩倉の坊舎を石作字馬場に移し5月5日に開校する

10年学制を廃し教育令を布告する義務教育年限を16か月とする

12年教育令を改正し義務教育年限を3か年に延長

19年小学校令が制定される石作尋常小学校と称し高等科は向日町の乙訓高等小学校へ通学

22年町村制実施により連合7か村（石作村大原野村小塩村上羽村石見上里村外畠村出灰村）をもって大原野村とする

29年外畠の分校を明治25年に廃し29年度より南桑田郡種善尋常小学校に委託する

39年4月出灰分教室を廃し南桑田郡樫田村に委託

41年義務教育6年実施第1年目として第5学年を設置8学級編成

大正12年6月4日校舎増築運動場新設落成式を行う

昭和16年学制改革により大原野国民学校と改称する

17年新校歌制定される

20年疎開学童受入れ

22年4月校名を村立大原野小学校と改称する

23年3月30日近隣より出火。本館1棟2教室並びに3教室1棟全焼。

24年12月本館講堂便所運動場移築竣工式典を挙行

34年11月1日京都市編入に伴い京都市立大原野小学校と改名する

43年8月プール完成（8月6日使用開始）

45年6月北西鉄筋6教室完成6月26日竣工式挙行

46年北東鉄筋6教室完成

47年4月中西鉄筋校舎6教室（第3期工事）完成

48年創立100周年100周年記念誌刊行

49年3月運動場階段新設 中東鉄筋校舎9教室完成 9月北校舎北側境界に金網塀完成

52年5月運動場改修工事完了 7月本館完成

58年11月12日創立110周年記念式典を挙行

6 1年勤労生産学習研究推進校（文部省指定2年間）

平成3年6月体育館新築竣工 9月体育館南学校園新設

4年おはなし広場新設 学童ボランティア活動普及事業指定校

5年和室『大原野』新設 11月6日大原野小学校創立120周年記念事業 2月支部自主研究発表

7年1月阪神大震災により教室等のガラス・プール床破損 6月洛西南ゾーンコミュニティプラザ

事業発足 11月「全日本健康推進学校表彰」府中規模代表

9年3月中校舎耐震補強工事着工 9月地域開放型『ふれあい図書館』開館

10年冷暖房の設置（職員室・保健室・会議室）支部自主発表（国語科）

11年アイリス教室開設。下水道工事 ホームページ開設

「総合的な学習の時間」研究指定校研究発表（～平成13年）

12年4月プール完成（全面改築）

13年8月運動場全面改修

15年北中校舎壁面塗装改修 創立130周年記念事業式典

16年みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第1年次）

17年北門アコーディオン扉設置 みやこ学校創生事業ステップアップスクール（第2年次）

18年8月各教室に各教室に冷暖房コアコンの設置 9月風力発電機設置

10月学校運営協議会発足 11月校内LAN設置各教室にコンピュータ配置

21年全日本学校歯科保健優良校表彰（奨励賞）

25年10月31日創立140周年記念式典挙行 10月北校舎トイレ全面改修

26年「自ら気づき考えともに高め合う子どもの育成」として道徳の校内研究を開始

3月体育館屋根全面改修 中校舎トイレ洋式化工事

27年京都市教育委員会「しなやかな道徳」教育研究指定（～平成28年）

28年第31回京都市小学校「大文字駅伝」本大会出場

29年第32回京都市小学校「大文字駅伝」本大会出場（2年連続支部大会優勝）

11月「京都市教育功労者表彰」受賞

3月事務系・学習系コンピュータ全面更新タブレット型端末導入

30年京都市教育委員会「しなやかな道徳」教育研究指定

令和元年度「生徒指導の三機能を生かした取組」実践研究協力校

2年3月5日臨時休校（新型コロナウイルス感染症拡大防止）24日まで

4月10日臨時休校（新型コロナウイルス感染症拡大防止）5月31日まで

6月1日学校再開（6月12日まで分散登校）

3年11月北門開閉門設置 3月運動場周囲フェンス工事完了

